



2023年9月8日

各位

会社名 ミライアル株式会社
代表者名 代表取締役社長 兵部 匡俊
(コード: 4238 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員 企画部長 板羽 恒
電話番号 03(3986)3782

2024年1月期第3四半期連結業績予想に関するお知らせ

未公表でありました2024年1月期第3四半期の連結業績予想を下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2024年1月期第3四半期(累計)の連結業績予想(2023年2月1日~2023年10月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利 益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	-	-	-	-	-
今回修正予想 (B)	10,300	1,330	1,380	950	105.43
増減額 (B-A)	-	-	-	-	
増減率 (%)	-	-	-	-	
(参考) 2023年1月 期第3四半期実績	10,564	1,839	1,884	1,291	143.40

2. 2024年1月期第3四半期(累計)の連結業績予想の開示理由

第3四半期累計期間の連結業績予想につきましては、2023年6月8日の決算発表時において合理的な業績予想の算定が困難であったことから未公表としておりましたが、現時点での入手可能な情報に基づいて予想値の算出が可能となったため、第3四半期累計期間の連結業績予想を公表いたします。

第3四半期累計期間の連結売上高につきましては、プラスチック成形事業は半導体市場の投資抑制やスマートフォン、パソコン等の民生機器の需要減退の局面に入り、厳しい経営環境になると見込まれます。成形機事業につきましては、関連する自動車業界の需要が緩やかに回復しておりますが、各種部材価格の高止まりや供給不足の影響により、軟調に推移するものと思われます。その結果、連結売上高は10,300百万円となる見込みであります。

営業利益及び経常利益につきましては、半導体関連製品の需要の減退の影響による工場稼働率の低下やプラスチック原料・その他購入部材全般の価格の高止まりや減価償却費の増加等の影響、また、新製品のスポット対応のあった前年同期に対し減益となる見込みであります。

※上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上